

願い事・悩み事のある方へ

お奨めの参拝手順



^{てみずや}
「手水舎」で、手と口を清め(すすぎ)ましょう。

* ひしゃくに口をつけてはいけません。
手のひらに水を注いだ上で、口をすすぎましょう。



待受画像にする方も



^{きよ やしろ}
「清めの社」を参拝し、「悪い運氣・因縁」を
浄化し、心身を清めましょう。

* 「二礼 二拍手 一礼」の作法で参拝しましょう。



祈念神石(おまもり型)
700円



本殿

^{きねんしんせき}
社務所受付で「祈念神石」
を授かり、(おふだ型もあり)
^{ほんでん}
「本殿」の前で、「祈念神石」
を両手で挟み、願い事を
心の中で強く念じましょう。

* 願い事は金銭・恋愛・試験
その他 何でも結構です。



④ 祈念神石おまもり型700円。
両手で挟み、本殿前でご祈願を

平安時代の儒学者・清原頼業(よりなり)がご祭神で、悪運を浄化してくれると人気の神社。石に対する信仰が厚く、神主さんがお祓いをした祈念神石に、願いを叶えてくれる効果があるとか。

⑤ 「清めの社」に参拝すると、悪運や悪縁を振り払う効果がアップ



「るるぶ・京都」掲載記事



「芸能・芸術関係」の方はその後「芸能神社」に参拝し、同様に「祈念神石」を両手で挟み、願い事を心の中で強く念じましょう。

* 一般の方でも、日常における「人気運」の上昇を願われる方は是非、ご参拝下さい。



お礼の石

おまもり型の「祈念神石」は毎日、肌身離さず持ち歩きましょう。
(バッグや財布に入れても結構です)

おふだ型の「祈念神石」は自宅や会社に持ち帰り、神棚や「目線より高い場所」に安置し、毎日お祈りを続けましょう。
願い事が叶ったら、「自宅や海・川・山」などで石を1つ拾い、その「拾った石」に「お礼の言葉」を書き、本殿前に納めましょう。
(その際、祈念神石も古札納所に納めて下さい)

* 「お礼の石」と「祈念神石」は郵送での返納も可。